



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月10日

上場会社名 株式会社 アマダホールディングス 上場取引所 東  
 コード番号 6113 URL <http://www.amadaholdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 磯部 任  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務本部長 (氏名) 工藤 秀一 (TEL) 0463-96-1111  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	125,442	△12.7	13,916	△26.4	12,905	△36.6	8,596	△38.1
28年3月期第2四半期	143,654	10.9	18,919	102.7	20,365	76.9	13,877	123.1

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期△13,419百万円( -%) 28年3月期第2四半期 12,535百万円( 375.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	23.53	23.51
28年3月期第2四半期	37.47	37.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	512,496	398,062	77.1
28年3月期	565,266	419,380	73.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 395,316百万円 28年3月期 416,181百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	16.00	—	20.00	36.00
29年3月期	—	24.00			
29年3月期(予想)			—	18.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

29年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 18円00銭 創業70周年記念配当 6円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	△11.2	30,000	△29.5	30,000	△30.5	20,000	△27.1	54.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	378,115,217株	28年3月期	378,115,217株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	12,710,668株	28年3月期	12,776,953株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	365,376,567株	28年3月期2Q	370,373,494株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
(1) 受注及び販売の状況	10
(2) 地域別売上高の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、全体としては緩やかな回復傾向にありましたが、米国・欧州では企業部門の一部指標に弱い動きが見られ、さらに中国をはじめとする新興国経済の緩やかな景気減速が続きました。一方、日本経済は、年初からの為替相場の円高の進行を受けて輸出企業を中心に企業収益が悪化するなど、先行きへの不透明感が高まりました。

このような状況のもと、当社グループでは本年5月に5か年の中期経営計画「TASK 3・2・1」を策定し、レーザや自動化をはじめとする差別化された商品及びIoTを活用したメンテナンス品質の向上や予防保全などのサービスの提供を中心とした事業戦略、海外市場におけるシェア拡大などの地域戦略を両輪にした成長戦略を推進するとともに、開発と製造が一体となったモノづくり改革などによる収益力向上策等の諸施策を推進してまいりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、前連結会計年度に実施された国内での省エネ補助金による需要増の反動減や円高の影響等により、受注高1,333億円（前年同期比14.4%減）、売上高1,254億円（同12.7%減）といずれも前年同期を下回る実績となりました。

損益面におきましては、売上高減少と為替の影響などにより、営業利益139億円（前年同期比26.4%減）、経常利益129億円（同36.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益85億円（同38.1%減）といずれも減益となりました。

事業別売上高の状況につきましては下表のとおり、金属加工機械事業は前年同期比12.9%減、金属工作機械事業は11.1%減の実績となりました。

## (事業別売上高)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		増減率 (%)
	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	
金属加工機械事業	1,176	81.9	1,024	81.7	△12.9
板金部門	1,065	74.2	913	72.8	△14.2
溶接部門	111	7.7	111	8.9	0.1
金属工作機械事業	250	17.5	223	17.8	△11.1
切削部門	166	11.6	150	12.0	△9.3
プレス部門	46	3.2	40	3.3	△12.2
工作機械部門	38	2.7	31	2.5	△17.5
その他	9	0.6	6	0.5	△29.5
合 計	1,436	100.0	1,254	100.0	△12.7

地域別売上高の状況は下表のとおり、日本では前年同期比7.5%減となりました。一方、海外では、北米13.4%減、欧州17.8%減、アジア18.1%減と主要3地域でいずれも減収となり、海外全体では16.9%減となりました。この結果、海外売上高比率は、前年同期の55.3%から52.6%となりました。

## (地域別売上高)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		増減率 (%)
	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	
日 本	642	44.7	594	47.4	△7.5
海 外	794	55.3	660	52.6	△16.9
北米	251	17.5	217	17.4	△13.4
欧州	267	18.6	219	17.5	△17.8
アジア	254	17.7	208	16.6	△18.1
その他の地域	21	1.5	14	1.1	△30.7
合 計	1,436	100.0	1,254	100.0	△12.7

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、有価証券並びに受取手形及び売掛金などの減少により、前連結会計年度末に比べ527億円減少し、5,124億円となりました。

負債は短期借入金の減少等により、前連結会計年度末比314億円減の1,144億円となりました。また、純資産は円高の影響で為替換算調整勘定が減少したことなどにより、前連結会計年度末比213億円減の3,980億円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の73.6%から77.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の世界経済の見通しにつきましては、中国をはじめとするアジア新興国等の景気が下振れするリスクや英国のEU離脱問題、米国の新大統領の経済政策の影響などの不透明要因があり、依然として予断を許さない状況が続くものと思われます。

このような状況下におきまして、当社グループでは以下の重点施策に取り組んでまいります。

- ①タイへのアマダアセアンテクニカルセンターと地域統括本部設立を柱とするASEAN市場における販売拡大と管理体制の強化
- ②レーザ、自動化を中心とした商品力強化と加工技術の提案による競合他社との差別化
- ③IoT・自動化を活用した生産性向上への取り組みと適地適産体制の推進によるトータルコストの低減

通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間までの実績と直近の市場動向を踏まえ、予想の前提となる第3四半期連結会計期間以降の主要為替レートを1米ドル=100円、1ユーロ=110円と想定した上で、平成28年5月12日に公表した業績予想値を以下のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	300,000	39,000	41,000	27,500	75.27
今回修正予想 (B)	270,000	30,000	30,000	20,000	54.73
増減額 (B-A)	△30,000	△9,000	△11,000	△7,500	—
増減率 (%)	△10.0	△23.1	△26.8	△27.3	—
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	304,018	42,526	43,157	27,425	74.56

なお、配当予想につきましては変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(連結子会社の事業年度に関する事項の変更)

連結子会社のうち、決算日が12月31日でありましたアマダ・ノース・アメリカ社他在外33社については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行なっておりますが、連結財務情報のより適正な開示を図るため、第1四半期連結会計期間より決算日を3月31日に変更しております。

また、連結子会社のうち、決算日が12月31日である天田(中国)有限公司他在外11社については、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行なっておりますが、連結財務情報のより適正な開示を図るため、第1四半期連結会計期間より、連結決算日で本決算に準じた仮決算を行った財務諸表を基礎として連結決算を行う方法に変更しております。

この変更により、当該連結子会社の平成28年1月1日から平成28年3月31日までの3ヶ月分の損益については利益剰余金で調整する方法を採用しております。

これにより、当該連結子会社の決算日と連結決算日との間の3ヶ月の差異はなくなり、第1四半期連結会計期間より、当該連結子会社の決算日(又は仮決算日)は連結決算日と一致することになります。

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	79,434	79,027
受取手形及び売掛金	137,839	114,239
リース投資資産	13,781	13,717
有価証券	51,751	22,428
商品及び製品	54,194	54,557
仕掛品	8,364	8,268
原材料及び貯蔵品	15,358	13,670
その他	13,925	14,531
貸倒引当金	△2,301	△2,017
流動資産合計	372,347	318,423
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	57,599	53,374
その他(純額)	67,134	69,223
有形固定資産合計	124,733	122,598
無形固定資産		
のれん	1,601	1,429
その他	4,928	6,430
無形固定資産合計	6,529	7,860
投資その他の資産		
投資有価証券	49,187	51,362
退職給付に係る資産	121	115
その他	12,656	12,460
貸倒引当金	△310	△323
投資その他の資産合計	61,654	63,614
固定資産合計	192,918	194,073
資産合計	565,266	512,496
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,359	14,709
電子記録債務	17,561	18,730
短期借入金	25,797	13,205
未払法人税等	9,583	3,645
賞与引当金	3,727	3,610
役員賞与引当金	347	207
割賦販売未実現利益	13,923	13,509
その他	28,622	22,706
流動負債合計	117,923	90,325
固定負債		
長期借入金	7,743	5,498
役員退職慰労引当金	61	63
退職給付に係る負債	11,936	10,765
その他	8,221	7,780
固定負債合計	27,962	24,108
負債合計	145,885	114,434

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	54,768	54,768
資本剰余金	163,199	163,199
利益剰余金	217,253	218,030
自己株式	△12,139	△12,076
株主資本合計	423,081	423,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△891	△1,919
繰延ヘッジ損益	128	65
土地再評価差額金	△9,221	△9,221
為替換算調整勘定	6,385	△14,614
退職給付に係る調整累計額	△3,301	△2,914
その他の包括利益累計額合計	△6,899	△28,604
新株予約権	73	65
非支配株主持分	3,125	2,679
純資産合計	419,380	398,062
負債純資産合計	565,266	512,496



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	143,654	125,442
売上原価	78,615	68,425
売上総利益	65,039	57,017
販売費及び一般管理費		
販売手数料	3,216	2,931
荷造運搬費	4,356	3,815
給料及び手当	13,706	12,550
その他	25,512	24,243
販売費及び一般管理費合計	46,791	43,541
割賦販売等繰延利益繰戻	2,738	2,710
割賦販売等未実現利益繰延	2,067	2,270
営業利益	18,919	13,916
営業外収益		
受取利息	977	831
受取配当金	325	337
為替差益	77	—
その他	533	911
営業外収益合計	1,913	2,080
営業外費用		
支払利息	130	90
為替差損	—	2,638
その他	337	362
営業外費用合計	467	3,091
経常利益	20,365	12,905
特別利益		
固定資産売却益	59	75
投資有価証券売却益	—	4
補助金収入	1,280	—
特別利益合計	1,339	79
特別損失		
固定資産売却損	13	24
固定資産除却損	20	293
その他	6	—
特別損失合計	40	317
税金等調整前四半期純利益	21,664	12,667
法人税、住民税及び事業税	7,579	3,537
法人税等調整額	11	383
法人税等合計	7,591	3,920
四半期純利益	14,072	8,746
非支配株主に帰属する四半期純利益	195	149
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,877	8,596

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	14,072	8,746
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△998	△1,020
繰延ヘッジ損益	40	△63
為替換算調整勘定	△536	△21,284
退職給付に係る調整額	30	383
持分法適用会社に対する持分相当額	△72	△181
その他の包括利益合計	△1,537	△22,165
四半期包括利益	12,535	△13,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,229	△13,108
非支配株主に係る四半期包括利益	306	△311

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	金属 加工機械	金属 工作機械	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	117,657	25,082	142,740	914	143,654	—	143,654
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	27	18	45	—	45	△45	—
計	117,685	25,100	142,786	914	143,700	△45	143,654
セグメント利益	14,949	3,902	18,852	66	18,919	—	18,919

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及びカーリース事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	金属 加工機械	金属 工作機械	計				
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	102,495	22,302	124,798	644	125,442	—	125,442
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	15	18	—	18	△18	—
計	102,498	22,318	124,816	644	125,461	△18	125,442
セグメント利益	10,325	3,398	13,724	192	13,916	—	13,916

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業及びカーリース事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を同様に變更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント利益に与える影響は軽微であります。

## 4. 補足情報

## (1) 受注及び販売の状況

## ① 受注状況

事業別	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)				当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)			
	受注高		受注残高		受注高		受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
金属加工機械事業	127,617	81.9	50,130	85.6	109,288	82.0	48,598	86.9
板金部門	115,748	74.3	46,050	78.6	97,377	73.1	44,010	78.7
溶接部門	11,868	7.6	4,080	7.0	11,910	8.9	4,588	8.2
金属工作機械事業	27,280	17.5	8,419	14.4	23,385	17.5	7,320	13.1
切削部門	18,265	11.7	3,821	6.5	15,366	11.5	3,077	5.5
プレス部門	5,282	3.4	2,705	4.6	4,518	3.4	2,312	4.1
工作機械部門	3,733	2.4	1,893	3.3	3,501	2.6	1,930	3.5
その他	917	0.6	8	0.0	640	0.5	2	0.0
合計	155,815	100.0	58,558	100.0	133,314	100.0	55,921	100.0

## ② 販売実績

事業別	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
金属加工機械事業	117,657	81.9	102,495	81.7
板金部門	106,527	74.2	91,356	72.8
溶接部門	11,129	7.7	11,139	8.9
金属工作機械事業	25,082	17.5	22,302	17.8
切削部門	16,624	11.6	15,081	12.0
プレス部門	4,642	3.2	4,074	3.3
工作機械部門	3,816	2.7	3,147	2.5
その他	914	0.6	644	0.5
合計	143,654	100.0	125,442	100.0

(注) 「受注及び販売の状況」における各項目の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 地域別売上高の状況

地域別	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
日本	64,225	44.7	59,410	47.4
海外	79,429	55.3	66,031	52.6
北米	25,179	17.5	21,798	17.4
欧州	26,702	18.6	21,948	17.5
アジア	25,438	17.7	20,823	16.6
その他の地域	2,109	1.5	1,461	1.1
合計	143,654	100.0	125,442	100.0

(注) 本表の売上高は、当社企業集団からの当該地域への売上高であります。